

## リニア中央新幹線建設に関するJR東海による地区別説明会の概要

## 1 地区別説明会開催状況

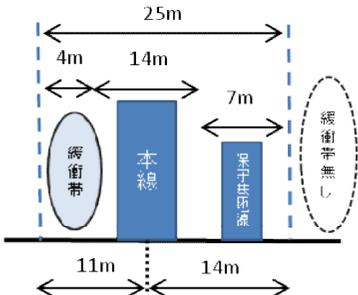
地区名	月 日	場 所	出席者数
上郷(北条)地区	11月22日(土)	北条振興センター	130名
	11月23日(日)		80名
座光寺地区	11月26日(土)	座光寺公民館	90名
	11月27日(日)	〃	70名
	11月28日(金)	中河原集会所	70名
	1月29日(木)	〃	30名
上郷地区	12月10日(水)	上郷公民館	130名
橋北・橋南・東野地区	12月15日(月)	飯田市公民館	40名
伊賀良地区	12月16日(火)	伊賀良自治振興センター	30名
鼎地区	12月17日(水)	切石会館	60名
丸山地区	12月18日(木)	丸山公民館	80名
羽場地区	12月22日(月)	羽場公民館	60名

## 2 主な質疑・内容

別紙参照



## リニア中央新幹線建設に関するJR東海による事業説明会での主な質疑・内容

テーマ	質問、意見等の内容	JR東海の答弁、説明等
構造・運行	中心線測量後に路線変更はあるか。	ルート自体の変更はないが、測量によりはじめて正確なルートを中心線が定まる。また、道水路付替等の協議の上、用地が定まってくる。
	駅舎及び駅部の高架下の利用について。	今後、設計検討していきたい。
	駅部以外の高架下は利用可能か。	本線直下はメンテナンス用地のため利用不可。
	在来線との結節はどうなるか。	請願駅としての取り扱いとなる。
	長野県駅の停車本数は。	営業開始前に、その時の経済状況を勘案して決定する。
保守基地	保守基地線の北側に緩衝帯は設置されるのか。また保守基地線を含めた路線の幅はどれくらいか。	 <p style="text-align: right;">左図のとおり計画</p>
	保守基地の整備面積は。また盛土になるのか。	3.5haの面積を予定。周辺より約1.0m盛土をし、その上に施設を造る計画。
	保守用車両とは。ディーゼル車以外の導入も検討をするべきでは。	大型トラック程度。
環境影響 (騒音以外)	トンネル工事の濁水対策は。	処理プラントを設置し沈殿後に放流するため、法に則って適切に処理する。
	井戸調査の範囲は。	まずは対象となる井戸を把握した上で、一定の集落等の単位で代表となるポイントを決め、そこを調査をする予定。
	リニア建設に伴って新たに発生する日照阻害等の影響に対する考えは。	日照権としての補償以外に、太陽光発電に対する補償を想定している。現在、国の基準が無いため、検討を行っている。ほかには、水の枯渇や電波障害などについての対応が考えられる。
	発生土に自然由来の重金属が含まれていた場合の対応は。	安全なものを搬出する。含まれていた場合は法に則って適切な処理をする。
	建設発生土の運搬経路はどうなるか。	発生土の活用先が決定した後に運搬経路の検討をしていく。

## リニア中央新幹線建設に関するJR東海による事業説明会での主な質疑・内容

テーマ	質問、意見等の内容	JR東海の答弁、説明等
環境影響 (騒音等)	防音壁と防音防災フードの違いは。観光目的より住民生活が優先されるべきであり、全範囲防音防災フードとすべきである。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線の防音対策としては防音壁が基本。</li> <li>・住居地域等であるのか否かといった点や、騒音や振動の基準、さらには山梨実験線での振動防音対策に関する様々なデータ等を勘案した上で、防音壁にするか、防音防災フードにするかを、県や市と協議をして決定したい。</li> </ul>
	防音防災フードは透明な素材で設置できないか。	技術的に困難であるため、現在のコンクリートのフードの設置を考えている。
用地	残地についてはどう扱われるのか。	土地の価値が下落する場合は、その下落分を補償する。状況によっては取得する場合もありうるが、個別に対応することになる。
	用地事務は委託するのか。その場合、JRは同席しないのか。	山梨県とは先日用地の委託に関する協定を結んだところ。長野県においても同様に考えている。要望があれば、JRが説明に出ていく。
	用地への了解が得られない場合は、収用等の措置はとるか。	しっかりと説明し了解を得ていきたい。
	移転先の用地取得、代替地についてはどのようなになるか。	移転先については、今後飯田市とも協議をしながら進めたい。
	補償金の支払い時期はどのくらいか。	契約時点で支払う。
工事期間中 の対応	工事期間中の生活道路の確保について。	今後、地元とともにしっかり検討していきたい。
	工事中の安全対策は。	車両については、誘導員を配置する。通学時間帯などは工事用車両の通行制限を考えている。なお、ダンプ等にはリニアのステッカーを貼ることを想定。
説明会 質問 への対応	説明会は今後も開催されるか。	要望があれば工事の事前説明会のような形での開催したい。
	工事説明会で住民の声が反映されるのか。	工事説明会より前にも各段階において説明したい。